

多施設共同研究「緩和ケア領域における薬物・治療介入に関する多施設前向きレジストリ研究：Phase-R 研究」
へのご協力のお願い（2016年7月5日更新）

本サイトは、国内の緩和ケア施設（ホスピス・緩和ケア病棟、緩和ケアチーム）において実施される「緩和ケア領域における薬物・治療介入に関する多施設前向きレジストリ研究：phase-R 研究」に関する情報を公開しています。本サイトに関するご質問・ご要望等は、末尾に記載しております窓口までお願いします。

1) 研究の背景

緩和ケアは、患者さんの全人的な苦痛に対応し、患者さんおよびご家族のクオリティ・オブ・ライフ（生命の質）を向上させることを目標とするアプローチです。身体・精神症状の緩和の為に、科学的根拠（エビデンス）に基づく治療を提供することが必要ですが、緩和ケア領域では、対象患者さんの全身状態が不安定なこと等の理由により、エビデンスの元となる臨床研究の実施が難しいことが多いです。

2) 目的

本研究は、緩和ケア領域で広く行われている治療の効果・副作用に関するデータを得ることを目的としています。

3) 方法

研究参加施設で、研究課題に設定された臨床症状の治療を受けた全ての患者さんに関して、患者情報、治療の効果と副作用をインターネット経由で登録します。治療や観察項目はすべて通常診療の範囲内で行われますので、本研究に際して追加で発生する身体的侵襲・経済的負担はありません。

4) 対象

研究参加施設のホスピス・緩和ケア病棟に入院している、または他の診療科に入院中で緩和ケアチームまたはサイコオンコロジスト（精神腫瘍医）の診療を受けている患者さんのうち、研究課題に設定された臨床症状に対する治療を受ける全て患者さんを対象とします。

5) 研究期間

2014年1月9日から2018年3月31日までを予定しています。

6) 個人情報の取り扱い

本研究では、氏名・IDなど個人を特定し得る情報は収集せず、患者さんはコード番号により識別されます。コード番号と氏名・IDとの対照表は参加施設内で厳重に管理され、施設外に持ち出されることはありません。対照表は研究終了後速やかに廃棄します。

7) 研究の意義

緩和ケア領域では患者さんに適応できるエビデンスが限られており、本研究で得られた情報によって、効果・副作用を予測した対応が取れるようになること、副作用の出やすい患者さんが明らかになり適切な薬剤選択が可能となることなどから、診療の質が向上することが期待されます。

8) 研究機関名

| No | 施設名 | 所属 | 責任者名 |
|---------|---------|---------|-------|
| 緩和ケアチーム | | | |
| 1 | 聖隷三方原病院 | 緩和支持治療科 | 森田 達也 |

| | | | |
|-----------|-------------------------|-------------------|--------|
| 2 | 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 | 緩和医療科 | 松本 禎久 |
| 3 | 小牧市民病院 | 緩和ケア科 | 小田切 拓也 |
| 4 | 神戸大学大学院 | 医学研究科 先端緩和医療学分野 | 木澤 義之 |
| 5 | 大阪大学医学部附属病院 | 麻酔科/緩和ケアチーム | 松田 陽一 |
| 6 | 聖隷浜松病院 | 緩和医療科 | 山田 博英 |
| 7 | 東京大学医学部附属病院 | 緩和ケア診療部 | 金井 良晃 |
| 8 | 東京大学医科学研究所附属病院 | 緩和医療科 | 石木 寛人 |
| 9 | 九州がんセンター | 緩和ケア治療・サイコオンコロジー科 | 大谷 弘行 |
| 10 | 国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター | 心療内科/支持・緩和療法チーム | 松田 能宣 |
| 11 | 国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 | 緩和医療科 | 里見 絵理子 |
| 12 | 筑波大学附属病院 | 緩和ケアセンター | 長岡 広香 |
| 13 | 帝京大学附属病院 | 緩和ケア内科 | 黛 芽衣子 |
| 14 | 名古屋市立大学病院 | 緩和ケア部 | 坂本 宣弘 |
| 15 | 聖路加国際病院 | 緩和ケア科 | 松田 洋祐 |
| 16 | 横浜労災病院 | 緩和と支持療法科 | 戸田 陽子 |
| サイコオンコロジー | | | |
| 17 | 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 | 精神腫瘍科 | 小川 朝生 |
| 18 | 国立研究開発法人 国立がん研究センター中央病院 | 精神腫瘍科 | 中原 理佳 |
| 19 | 名古屋市立大学大学院 | 精神・認知・行動医学分野 | 明智 龍男 |
| 20 | 岡山大学病院 | 精神科神経科 | 井上 真一郎 |
| 21 | 千葉県がんセンター | 精神腫瘍科 | 秋月 伸哉 |
| 22 | 市立札幌病院 | 精神医療センター | 上村 恵一 |
| 23 | 埼玉県立がんセンター | 精神腫瘍科 | 山田 祐 |
| 24 | 東京大学医学部附属病院 | 心療内科 | 吉内 一浩 |
| 25 | 滋賀医科大学 | 精神科 | 森田 幸代 |
| 26 | 国立病院機構 近畿中央胸部疾患センター | 心療内科/支持・緩和療法チーム | 松田 能宣 |
| 17 | 慶應義塾大学病院 | 精神・神経科 | 藤澤 大介 |
| 緩和ケア病棟 | | | |
| 27 | 聖隷三方原病院 | ホスピス科 | 今井 堅吾 |
| 28 | 国立研究開発法人 国立がん研究センター東病院 | 緩和医療科 | 松本 禎久 |
| 29 | 小牧市民病院 | 緩和ケア科 | 渡邊 紘章 |
| 30 | 外旭川病院 | ホスピス | 松尾 直樹 |

| | | | |
|-----|--------------------|----------|-------|
| 3 1 | 筑波メディカルセンター病院 | 緩和医療科 | 久永 貴之 |
| 3 2 | ガラシア病院 | ホスピス | 森 一郎 |
| 3 3 | | | |
| 3 4 | 栃木県立がんセンター | 緩和医療部 | 松井 孝至 |
| 3 5 | 岡山済生会総合病院 | 緩和ケア科 | 石原 辰彦 |
| 3 6 | 六甲病院 | 緩和ケア科 | 安保 博文 |
| 3 7 | 大阪市立総合医療センター | 緩和医療科 | 天野 晃滋 |
| 3 8 | 東北大学病院 | 緩和医療科 | 中島 信久 |
| 3 9 | 島根大学医学部附属病院 | 緩和ケアセンター | 橋本 龍也 |
| 4 0 | JCHO 東京新宿メディカルセンター | 緩和ケア内科 | 金石圭祐 |
| 2 7 | 永寿総合病院 | 緩和ケア科 | 廣橋 猛 |
| 2 8 | 兵庫県立加古川医療センター | 緩和ケア内科 | 坂下 明大 |

9) 対象者が研究への参加を拒否する方法

本研究への参加を承諾されない患者さん・御家族は、下記連絡先へ電話・FAX・メールで氏名・生年月日を御連絡下さい。

1 0) お問い合わせ先

代表施設：大阪大学医学部附属病院 生体制御医学講座 麻酔・集中治療医学教室 兼 緩和ケアチーム

担当：松田陽一

住所：〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 2-15

電話：06-6879-5111

または

事務局：JORTC 運営事務局

担当：木原康太

住所：〒116-0013 東京都荒川区西日暮里 2-54-6 K・S ビル 302

電話：03-5604-9850 Fax：03-5604-9851

e-mail：phaser@jortc.jp